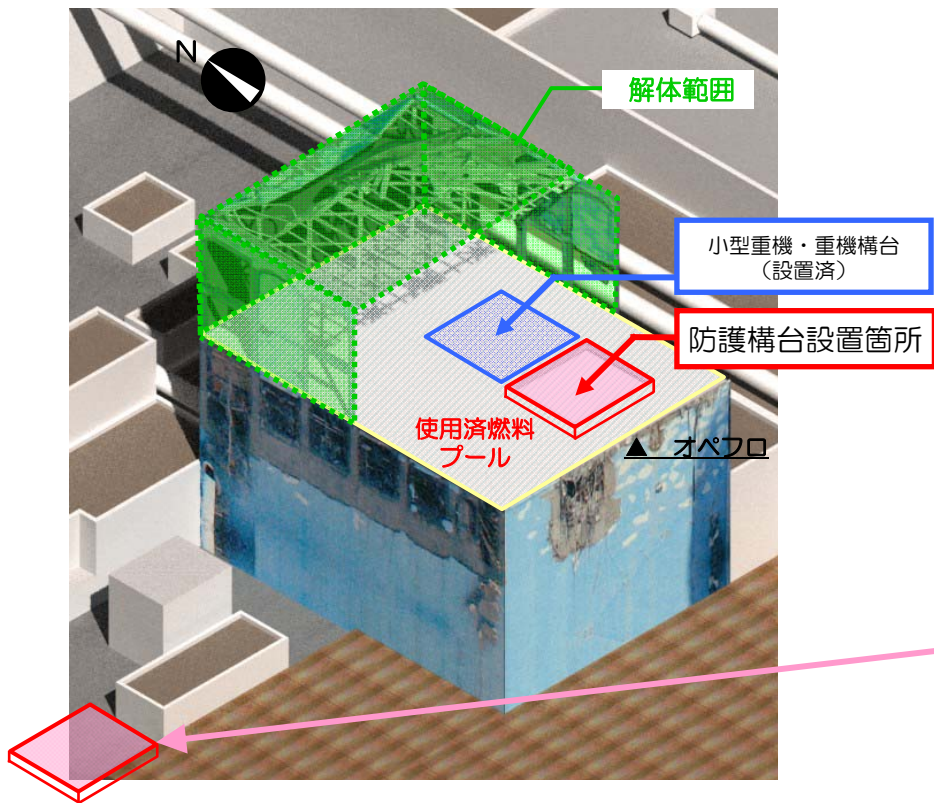


福島第一原子力発電所4号機 使用済燃料プールの防護構台の追加について

1. 設置目的

北側の瓦礫解体に先立ち、万が一の使用済み燃料プールへの瓦礫の落下に備え、安全第一を目的に、現状のフロート養生の上に、多重防護の観点から防護構台を追加するものである。



解体範囲

小型重機・重機構台
(設置済)


防護構台設置箇所

使用済燃料
プール

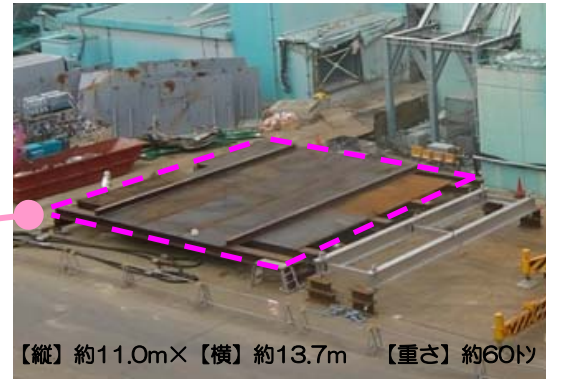
▲ オペフロ

防護構台 (地組位置)

※地上で地組みし、大型重機で吊込み、使用済み燃料プール上に設置する。



使用済燃料プールフロート養生 (現状)



【縦】約11.0m×【横】約13.7m 【重さ】約60ト

使用済燃料プール防護構台 (地組状況)